

# 日本語日本文学科 授業科目一覧

(令和6年度入学生用)

科目区分	授業科目名	単位数		授業形態			開 講				履修上の注意				
		必修	選択	講義	演習	実習	1年		2年		プレゼン	キャリア			
							前期	後期	前期	後期					
教 養 教 育 科 目	ライフデザイン総合セミナー	2			○		○			○			選	必修科目を含め12単位以上修得すること。	
	哲学と人生		2	○					◎	◎					
	文学と人間		2	○						○					
	行動と心理		2	○			◎	◎					選		
	芸術と人間		2	○						◎	◎				
	歴史と人間		2	○			○								
	職業と人生		2	○					○						
	暮らしと教育		2	○								○			
	暮らしと経済		2	○								○			
	暮らしと日本の憲法		2	○			○								
	暮らしとマナー		2	○					○						
	情報リテラシー		2	○						○					
	情報とコンピュータⅠ		1		○		○								
	情報とコンピュータⅡ		1		○				○						
	運動と健康		2	○								○			
	スポーツA		1			○	○								
	スポーツB		1			○						○			
	英語圏の文化と言葉A		2		○		○	○							
	英語圏の文化と言葉B		2		○					○	○				
	ドイツの文化と言葉Ⅰ		2		○		○	○							
ドイツの文化と言葉Ⅱ		2		○					○	○					
イタリアの文化と言葉Ⅰ		2		○		○	○								
イタリアの文化と言葉Ⅱ		2		○					○	○					
専 門 教 育 科 目	卒業研究	2			○					○	○			必修科目を含め40単位以上修得すること。	
	現代文書A	1			○		○						選		
	現代文書B	1			○			○							
	日本文学概説	2		○			○								
	日本文学基礎演習	2			○		○	○							
	1	歌謡と詩歌		2	○						○				
		作家と時代		2	○				○						
		日本文学と世界		2	○						○				
		日本文学演習		2		○					○	○			
	2	出版文化論		2	○						○				
		日本文学国際演習		1		○		○							
		日本語概説		2	○					○					
		日本文学史		2	○					○					
	3	日本語表現法		2	○							○	必		選
		創作の心理		2	○					○					
メディア制作			2	○							○	選			
文章と文体			2	○			○								
4	マンガ文化論		2	○							○				
	ネットと表現		2	○					○						
	映像と文化		2	○						○					
	ブックデザイン		2	○					○						
5			2	○											
			2	○											
			2	○											
			2	○											

科目区分	授業科目名	単位数		授業形態			開 講				履修上の注意		
		必修	選択	講義	演習	実習	1年		2年		プレゼン	キャリア	
							前期	後期	前期	後期			
専 門 教 育 科 目	絵本の世界		2	○			○						
	絵本を作る		2	○					○				
	児童文学		2	○				○					
	子供の心理		2	○			○						
	きものと文化Ⅰ		2	○			○						
	きものと文化Ⅱ		2	○				○					
	食と風土		2	○					○				
	地域リファイン演習		2			○			○	○			必
	話す技術		2	○			○					選	
	アナウンス入門		2	○				○				選	
	福祉と言葉		2	○						○			
	読み聞かせ		2	○				○					
	プレゼンテーション論		2	○			○					選	
	プレゼンテーション演習Ⅰ		2			○	○	○				必	
	プレゼンテーション演習Ⅱ		2			○			○	○		必	選
	情報機器利用によるプレゼンテーション演習		2			○			○	○		選	
	コミュニケーション論		2	○						○		選	選
	言語文化入門		2	○			○						
	言葉と生活		2	○						○			
	情報概論		2	○							○	選	
ライフデザイン研究		2	○			○						必	
企業研究Ⅰ		1	○			○					選	選	
企業研究Ⅱ		1		○		※					選	選	
オフィス実務Ⅰ		2	○			○							
オフィス実務Ⅱ		2	○					○					
他	ワークショップA		1		○		□	□	□	□			
	ワークショップB		1		○		□	□	□	□			

必修科目を含め40単位以上修得すること。

キャストNo.

- |               |                |               |
|---------------|----------------|---------------|
| 1. 必修科目       | 6. 子どもの世界に入り込む | 11. キャリアを探る糸口 |
| 2. 文学の世界に遊ぶ   | 7. 文化と伝統を掘り起こす |               |
| 3. 文学を究めるヒント  | 8. 声の力を使いこなす   |               |
| 4. 作品を創り上げる   | 9. 人前で意見を発表する  |               |
| 5. 多彩な表現に挑戦する | 10. 言葉を大切にする   |               |

【注意事項】

- ①卒業最低単位数：教養12（必2＋選10）＋専門40（必8＋選32）＋その他12（教養＋専門）＝64
- ②上記のその他12単位のうち、一部を他学科の専門教育科目の単位をもって充てることができる。ただしこの場合、上限は12単位までとする。
- ③四年制大学編入志望者は下記の科目を修得することが望ましい。
- ・運動と健康
  - ・スポーツA・B
  - ・英語圏の文化と言葉A・B及びその他の国の文化と言葉Ⅰ・Ⅱ

# 保育科 授業科目一覧

(令和6年度入学生用)

科目区分	授業科目名	単位数		授業形態			開 講				履修上の注意			
		必修	選択	講義	演習	実習	1年		2年		教職	保育士		
							前期	後期	前期	後期				
教 養 教 育 科 目	ライフデザイン総合セミナー	2			○		○			○		必	このうちから4単位以上保必	必修科目を含め12単位以上修得すること。
	哲学と人生		2	○					◎	◎		選		
	文学と人間		2	○					○			選		
	行動と心理		2	○			◎	◎				選		
	芸術と人間		2	○					◎	◎		選		
	歴史と人間		2	○			○					選		
	職業と人生		2	○				○				選		
	くらしと教育		2	○						○		選		
	くらしと経済		2	○						○		選		
	くらしと日本の憲法		2	○			○				必	選		
	くらしとマナー		2	○				○				選		
	情報リテラシー		2	○				○				選		
	情報とコンピュータ I		1		○		○				必	選		
	情報とコンピュータ II		1		○		○				必	選		
	運動と健康		2	○						○		必		
	スポーツA		1			○	○					必		
	スポーツB		1			○				○		必		
	英語圏の文化と言葉A		2		○		○	○				選		
	英語圏の文化と言葉B		2		○				○	○		選		
	ドイツの文化と言葉 I		2		○		○	○				選		
ドイツの文化と言葉 II		2		○				○	○		選			
イタリアの文化と言葉 I		2		○		○	○				選			
イタリアの文化と言葉 II		2		○				○	○		選			
専 門 教 育 科 目	保育原理	2		○			○					必	必修科目を含め40単位以上修得すること。	
	社会的養護 I		2	○			○					必		
	保育の心理学 I		2	○			○				必	必		
	保育の心理学 II		1		○			○				必		
	子ども家庭支援の心理学		2	○						○		必		
	子どもの保健		2	○			○					必		
	子どもの健康と安全		1		○				◎	◎		必		
	子どもの食と栄養		2		○				○			必		
	子どもの音楽		1		○				○			必		
	ピアノ技法		2		○		○	○				選		
	器楽		2		○				○	○		選		
	子どもの造形		1		○		◎	◎				必		
	子どもの運動あそび		1		○		◎	◎				必		
	子どもの文化と生活		1		○					○		必		
	子どもと健康		1		○		◎	◎			選	選		
	子どもと人間関係		1	○				○			選	選		
	子どもと環境		1	○			○				選	選		
子どもとことば		1	○			○				選	選			
子どもと表現		2		○		○	○			選	選			

科目区分	授業科目名	単位数		授業形態			開講				履修上の注意		
		必修	選択	講義	演習	実習	1年		2年		教職	保育士	
							前期	後期	前期	後期			
専 門 教 育 科 目	社会福祉	2		○			○					必	
	子育て支援		1		○						○		必
	子ども家庭福祉		2	○				○					必
	福祉政策と子ども		2	○					○				選
	子どもの遊びと発達A		1		○				○				選
	子どもの遊びと発達B		1		○						○		選
	幼児理解		1		○						○		必
	教育相談(幼稚園)		1		○					◎	◎		必
	子どもの家庭と暮らしA		1		○					○			選
	子どもの家庭と暮らしB		1		○						○		選
	子ども家庭支援論		2	○						○			必
	社会的養護Ⅱ		1		○				○				必
	障害児保育		2		○						○—○		必
	乳児保育論		2	○					○				必
	乳児保育演習		1		○					◎	◎		必
	保育実習Ⅰ		4			○			□			□	必
	保育実習指導Ⅰ		2			○		○					必
	保育実習Ⅱ		2			○				□		□	選
	保育実習指導Ⅱ		1			○					○—○		選
	保育実習Ⅲ		2			○					□		選
	保育実習指導Ⅲ		1			○					○—○		選
	幼児教育者論		2		○			○					必
	教育原理		2		○				○				必
	保育課程総論		2		○				○				必
	特別支援教育		1		○				○				必
	教育実習		5			○				□			必
	保育・教職実践演習(幼稚園)		2			○						○	必
	保育内容(健康)の指導法		1			○					○		必
	保育内容(人間関係)の指導法		1			○					○		必
	保育内容(環境)の指導法		1			○					◎	◎	必
	保育内容(ことば)の指導法		1			○					◎	◎	必
	保育内容(表現)の指導法		2			○					○—○		必
保育内容総論		1			○					○		必	
保育方法論		2	○				○					必	
保育ゼミナール		1			○				◎	◎			
子ども学概論		2		○			○						
モンテッソーリ教育概論		2		○			※						
モンテッソーリ・メソッドⅠ		1			○				※				
モンテッソーリ・メソッドⅡ		1			○						○		
レクリエーション論		2	○				※	※					
レクリエーション援助法		1			○					※	※		
子どものフィールドワーク		1			○		※						
児童館・放課後児童クラブの機能と運営		2		○			○						
児童館・放課後児童クラブの活動内容と指導法		2		○					※				

いずれか  
保必

必修科目を含め40単位以上修得すること。

#### 【注意事項】

- ①卒業最低単位数：教養12（必2＋選10）＋専門40（必8＋選32）＋その他12（教養＋専門）＝64
- ②幼稚園教諭二種免許状取得のための最低単位数：  
教養12（必7＋選必3＋選2）＋専門33（必29＋選必4）＋その他19（教養＋専門）＝64
- ③保育士資格のための最低単位数：  
教養12（必4＋選必7＋選1）＋専門65（必52＋選必13）＝77
- ④四年制大学編入志望者は下記の科目を修得することが望ましい。
- ・運動と健康
  - ・スポーツA・B
  - ・英語圏の文化と言葉A・B及びその他の国の文化と言葉I・II

# 音楽科 授業科目一覧

(令和6年度入学生用)

科目区分	授業科目名	単位数		授業形態			開 講				履修上の注意		
		必修	選択	講義	演習	実技	1年		2年				
							前期	後期	前期	後期			
教 養 教 育 科 目	ライフデザイン総合セミナー	2			○		○				○	このうちから 2単位以上必修	必修科目を含め12単位以上修得すること。
	哲学と人生		2	○							○		
	文学と人間		2	○							○		
	行動と心理		2	○			◎	◎					
	芸術と人間		2	○							○		
	歴史と人間		2	○			○						
	職業と人生		2	○							○		
	くらしと教育		2	○							○		
	くらしと経済		2	○							○		
	くらしと日本の憲法		2	○			○						
	くらしとマナー		2	○							○		
	情報リテラシー		2	○							○		
	情報とコンピュータ I		1			○		○					
	情報とコンピュータ II		1			○			○				
	運動と健康		2	○							○		
	スポーツA		1							★			
	スポーツB		1			○		○			○		
	英語圏の文化と言葉A		2			○		○	○				
	英語圏の文化と言葉B		2			○				○	○		
	ドイツの文化と言葉 I		2			○		○	○				
ドイツの文化と言葉 II		2			○				○	○			
イタリアの文化と言葉 I		2			○		○	○					
イタリアの文化と言葉 II		2			○				○	○			
専 門 教 育 科 目	音楽理論	2		○			○					必修科目を含め40単位以上修得すること。	
	和声学A	2		○			○						
	和声学B	2		○					○				
	和声学C		2	○						○			
	和声学D		2	○							○		
	音楽史A	2		○			○						
	音楽史B	2		○					○				
	民族・日本音楽概説		2	○			○						
	音楽鑑賞A		2	○			○						
	音楽鑑賞B		2	○					○				
	音楽鑑賞C		2	○						○			
	音楽鑑賞D		2	○							○		
	合唱A		2		○		○	○					
	合唱B		2		○					○	○		
	ソルフェージュA	1			○		○						
	ソルフェージュB	1			○				○				
	ソルフェージュC		1		○					○			
ソルフェージュD		1		○						○			

科目区分	授業科目名	単位数		授業形態			開 講				履修上の注意			
		必修	選択	講義	演習	実習	1年		2年					
							前期	後期	前期	後期				
専 門 教 育 科 目	ミュージック・コンピュータ活用法		2	○				○				このうちから 8単位以上必修	必修科目を含め40単位以上修得すること。	
	アンサンブル演習A		2		○		○	—	○					
	アンサンブル演習B		2		○					○	—			○
	伴奏演習A		1		○		□	—	□					
	伴奏演習B		1		○					□	—			□
	音楽実践A		2		○		○	—	○					
	音楽実践B		2		○					○	—			○
	企業研究		1		○					※				
	吹奏楽指導法		3	○						○	—			○
	リトミックⅠ		2	○			○							
	リトミックⅡ		2	○										
	指揮法		1		○					○				
	作曲・編曲法A		2	○							○			
	作曲・編曲法B		2	○										○
	声楽A		2		○		○							
	声楽B		2		○				○					
	声楽C		2		○					○				
	声楽D		2		○									○
	器楽A		2		○		○							
	器楽B		2		○				○					
	器楽C		2		○					○				
	器楽D		2		○									○
	作品制作A		2		○		○							
	作品制作B		2		○				○					
	作品制作C		2		○					○				
	作品制作D		2		○									○
表現A		1		○		○								
表現B		1		○				○						
表現C		1		○					○					
表現D		1		○							○			
演奏会演習A		2		○		○	—	○						
演奏会演習B		2		○					○	—	○			

【注意事項】

- ①卒業最低単位数：教養12（必4＋選8）＋専門40（必20＋選20）＋その他12（教養＋専門）＝64  
 ②上記のその他12単位のうち、一部を他学科の専門教育科目の単位をもって充てることができる。ただしこの場合、上限は12単位までとする。

# 専攻科音楽専攻 授業科目一覧

(令和6年度入学生用)

科目区分	授業科目名	単位数		授業形態			開 講				履修上の注意
		必修	選択	講義	演習	課題	1年		2年		
							前期	後期	前期	後期	
専 門 科 目	作品解釈A		2	○			○				
	作品解釈B		2	○				○			
	作品解釈C		2	○					○		
	作品解釈D		2	○						○	
	楽曲研究A		2	○			○				
	楽曲研究B		2	○				○			
	楽曲研究C		2	○					○		
	楽曲研究D		2	○						○	
	比較演奏論A		2	○			○				
	比較演奏論B		2	○				○			
	比較演奏論C		2	○					○		
	比較演奏論D		2	○						○	
	和声研究A		2	○			○				
	和声研究B		2	○				○			
	作曲技法A		2	○			○				
	作曲技法B		2	○				○			
	室内楽研究A		1		○		○				
	室内楽研究B		1		○			○			
	室内楽研究C		1		○				○		
	室内楽研究D		1		○					○	
	楽書講読A		2		○		○	○			
	楽書講読B		2		○				○	○	
	イタリア語研究		2		○		○	○			
	英語研究		2		○		○	○			
	コーラスA		2		○		○	○			
	コーラスB		2		○				○	○	
	アンサンブルA		2		○		○	○			
	アンサンブルB		2		○				○	○	
	音楽表現研究A		2		○		□	□			
	音楽表現研究B		2		○				□	□	
	主科声楽A		3		○		○				
	主科声楽B		3		○			○			
	主科声楽C		3		○				○		
	主科ピアノA		3		○		○				
	主科ピアノB		3		○			○			
	主科ピアノC		3		○				○		
	主科管楽器A		3		○		○				
	主科管楽器B		3		○			○			
	主科管楽器C		3		○				○		
	主科弦楽器A		3		○		○				
主科弦楽器B		3		○			○				
主科弦楽器C		3		○				○			
主科打楽器A		3		○		○					
主科打楽器B		3		○			○				
主科打楽器C		3		○				○			
主科作曲A		3		○		○					
主科作曲B		3		○			○				
主科作曲C		3		○				○			
副科声楽A		1		○		○					
副科声楽B		1		○			○				
副科声楽C		1		○				○			
副科声楽D		1		○					○		
副科ピアノA		1		○		○					
副科ピアノB		1		○			○				
副科ピアノC		1		○				○			
副科ピアノD		1		○					○		
	修了研究	6		○					○	○	

必修科目を含め50単位以上修得すること。

このうちから  
9単位必修

履修の手引き

**【注意事項】**

①修了最低単位数：必修15+選択35=50